

もくじ

はじめに	JP2
強酸性水・酸性水	JP3
還元水の使用上のご注意	
特長	JP4
付属品を確認する	JP5
各部の名称	JP6
操作・表示部(タッチパネル)	JP7
準備	JP8
分岐栓の取り付け方法	JP9
本体の取り付け方法	JP11
電源コード・電源プラグについて	JP13
設定	JP14
● 言語を設定する	
● 音量を設定する	
● 明るさを設定する	
● オートオフを設定する	
フィルターをチェックする	JP14
還元水・浄水・酸性水を出す	JP16
● 還元水のpH測定方法	
強酸性水・強還元水を出す	JP18
● 強酸性水のpH測定方法	
pH調整をする	JP20
ミネラルを添加して使用する場合	JP20
自動クリーニングについて	JP21
浄水フィルターを交換する	JP22
● 浄水フィルターの交換の目安	
● 浄水フィルターの交換のお知らせ	
パウダー洗浄をする	JP25
このような表示が出たときは	JP27
困った時は	JP29
安全に関する注意	JP30
オプションについて	JP32
標準仕様	JP33
アフターサービスについて	JP34

本製品は、水道などに直結し流水過程においてカルシウムイオンを含んだ飲用適の水を電気分解して、アルカリ性電解水及び酸性電解水を生成する家庭用に設計されたアルカリ性電解水生成器である。

本書では...

「還元水」「酸性水」の用語を使用しています。これは JIS T2004「家庭用電解水生成器」で示される「アルカリ性電解水」「酸性電解水」のことです。

はじめに

●本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて、重要な事項を記載しています。それぞれのマークについては、下記に説明いたしますが特に次の警告・注意マークがついている文章は、必ずお読みください。

危険度の目安



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、最悪の場合、人命にかかわる可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

●表示マークの説明

マーク	タイトル	意味
	一般	特定しない一般的な注意、警告、危険の通告に用いる。
	一般	特定しない一般的な禁止の通告に用いる。
	一般	特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示に用いる。
	火気禁止	特定の条件において、外部の火気によって製品が発火する可能性がある場合の禁止の通告に用いる。
	風呂、シャワーなどの水場での使用禁止	防水処理のない機器を水場で使用して、漏電によって傷害が起こる可能性がある場合の禁止の通告に用いる。
	分解禁止	機器を分解することで感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止の通告に用いる。
	電源プラグをコンセントから抜く	故障時や落雷の可能性のある場合、使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示する表示に用いる。

※ ここに示した注意事項は「 警告」「 注意」に区分していますが、誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいものを、特に「 警告」の欄にまとめて掲載しています。

しかし、「 注意」の欄に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれの場合も安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

※ 正しい設置をされていても、正しく使用されなかった場合の製品の故障、事故については当社は責任を負いませんのでご了承ください。

※ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

■ 強酸性水・酸性水・還元水の使用上のご注意

⚠ 警告 - 安全のために必ずお守りください。 -

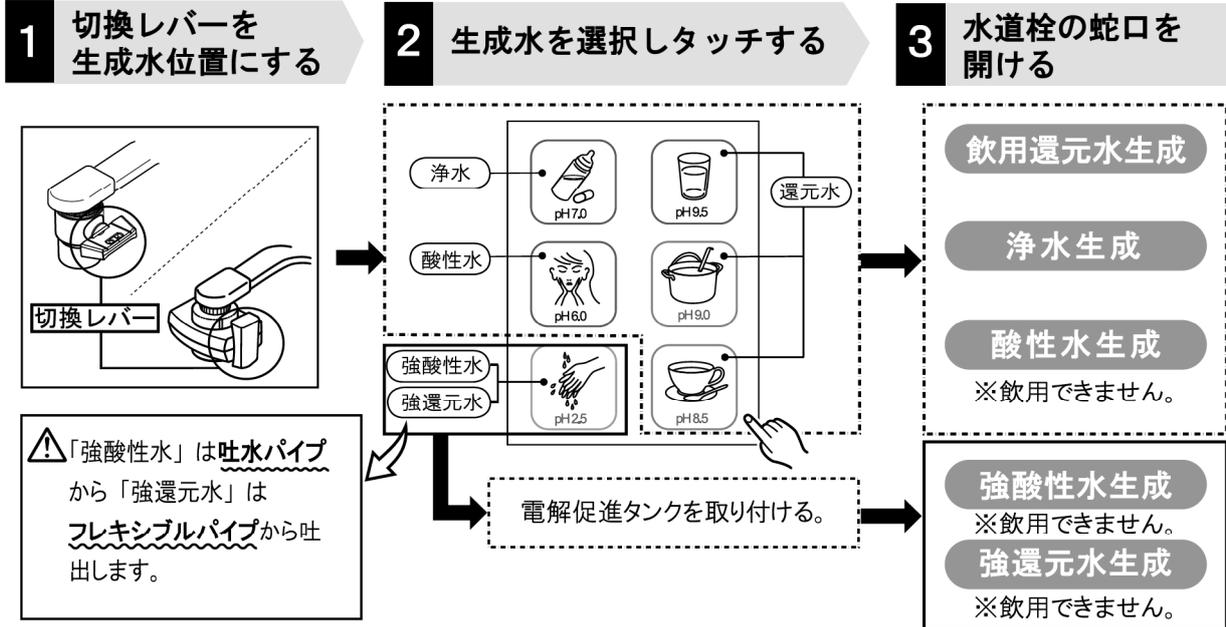
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 次の方は強酸性水、酸性水を使用する前に医師に相談してください。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 肌の弱い方 ■ アレルギー体質の方 ● 強酸性水、酸性水を使用して肌に異常を感じたときは、速やかに使用を中止して医師に相談してください。 ● 生成した還元水を飲用する場合、次のことに注意してください。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 医薬品を生成水で飲用しないでください。 ■ 腎不全、カリウム排泄障害などの腎疾患の人は、飲用しないでください。 ■ 飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用し続けても症状に改善が見られない時は、飲用を中止し、医師に相談してください。 ■ 医師の治療を受けている人、特に腎臓に障害がある人および、身体に異常を感じている人は、飲用前に医師に相談してください。 ■ ミルクや乳児用食品に還元水を使用しないでください。 ● しばらく使用しなかった機器を使用するときは、正常に、かつ、安全に作動する事を確認してからご使用ください。
---	--

⚠ 注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 次のような水は飲まないでください。体調を損なうことがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 強酸性水 ■ pH(ペーハー)測定液の入った水 ■ 酸性水 ■ 強酸性水生成時の強還元水 ■ クリーニング中の水 ■ 吐水ホース(パイプ)から排出される水 ● 還元水を飲用に用いるときは、pH9.5までを適値とし、pH10以上は飲用に適さないのて直接飲用しないでください。また、測定は定期的におこなってください。 ● 魚などの飼育水に使用しないでください。環境が変わり、魚などが死ぬ原因になることがあります。 ● 酸に弱い銅製容器や、アルカリに弱いアルミ製容器などは使用しないでください。容器が変色したり、破損することがあります。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 還元水の飲用は、1日当たり500～1,000mL程度を目安としてご使用ください。 ● 生成水は、生成後速やかにご使用ください。 ● 強酸性水を容器に入れて保存する場合、ガラス容器・ポリ容器・陶器等耐蝕性に優れた容器を使用してください。金属容器は強酸性水により腐食するため使用しないでください。 ● 強酸性水を保存する場合は必ず密閉し、光の入らない容器に入れ、1週間以内に使用してください。 ● 強酸性水(酸性水)で金属製の包丁やスプーン等を洗淨した場合、水気を十分拭き取り、乾燥させてください。濡れたまま放置しますと、サビの原因となります。 ● 還元水を保存する場合は、必ず密閉容器で冷蔵庫に保存し、3日以内に使用してください。 ● 最初に装置を使う時、新しい浄水フィルターを使う時は、3分以上通水後にご使用ください。 ● 毎日の使い始めは、10秒以上通水後にご使用ください。 ● 数日間使用しない時は、30秒以上通水後にご使用ください。 ● 消耗品、および使用しなくなった機器の廃棄は、地域で定められた条例に従って実施してください。 ● 電解促進液は当社指定品をご使用の上、添加方法、添加量、添加場所を守ってご使用ください。

特長

●タッチ操作で **強酸性水 / 強還元水** ・ **還元水 (pH 9.5 / pH 9.0 / pH 8.5)** ・ **酸性水** ・ **浄水** の5種類の生成水をつくることができます。用途に応じて使い分けてください。



■用途に合わせて5種類、7段階の生成水をご利用いただけます。

生成水	ボタン	pH 濃度	用途	⚠️ 注意
還元水		pH 9.5	日常の飲用として 普段飲む水やコーヒー、紅茶、麦茶やウーロン茶などをつくる場合にも最適です。	医薬品を飲むときは使用できません。 浄水モードでご使用ください。
		pH 9.0	飲み慣れてきたら お茶はまるやか、ごはんもつや良くふっくらと炊き上がります。おいしく健康的な毎日の食事に最適です。	
		pH 8.5	飲みはじめ 還元水を初めてお飲みになる方は、身体が慣れるまでこのpH値が適しています。	
浄水		pH 7.0	薬の服用時、ミルクの溶き水などに 中性の水です。日常飲むのはもちろん、特に医薬品を飲む場合などに。	—
酸性水		pH 6.0	お肌のお手入れなどに 洗顔、入浴などにご使用ください。	飲用できません。
強酸性水		pH 2.5	手指・台所用品などの洗浄に 包丁やまな板など台所用品の洗浄、湯呑の茶しぶ落としなどの食器洗いにご利用ください。	
強還元水		pH 11.0	洗浄用水 タンパク質、脂質の汚れを落とします。	

⚠️ 警告

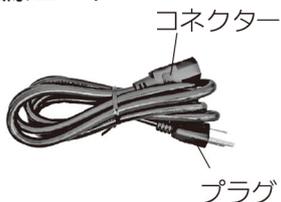
必ず守る 強酸性生成中は、塩素ガスが発生しますので、換気は十分におこなってください。
密室でガスが充満すると最悪の場合、人命にかかわる場合があります。

■ 付属品を確認する

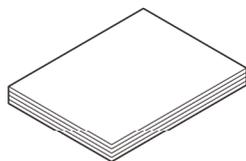
不備な点がございましたら、お買い上げの販売先までお申し付けください。

取り付けに関して

電源コード



取扱説明書



金属分岐栓



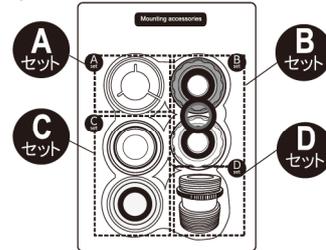
アダプター



シャワー付分岐栓



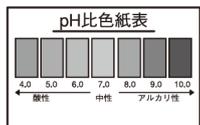
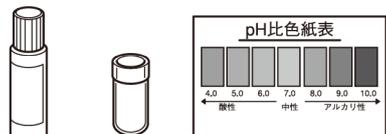
アダプター



*付属されている電源コードは使用する国によって異なります。

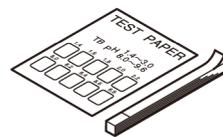
使用に関して

pH試験液セット



pH試験液 試験容器 pH比色紙表

ブックpH試験紙



クリーニングタンク

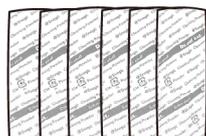


電解促進液



クリーニングパウダー

30g×6袋



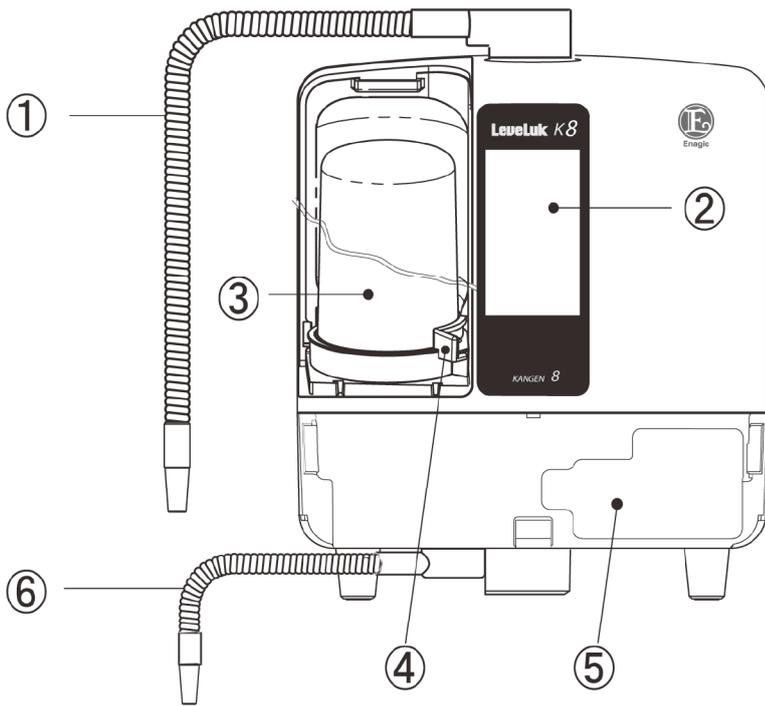
クリーニングキャップ



吐水ホース

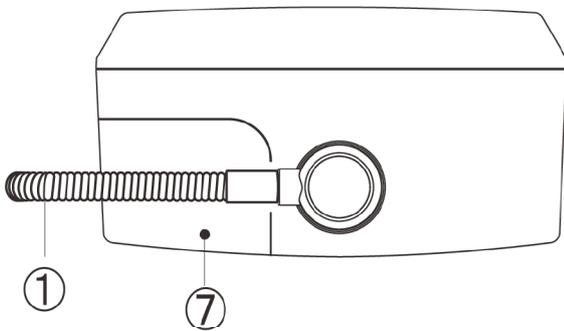


各部の名称

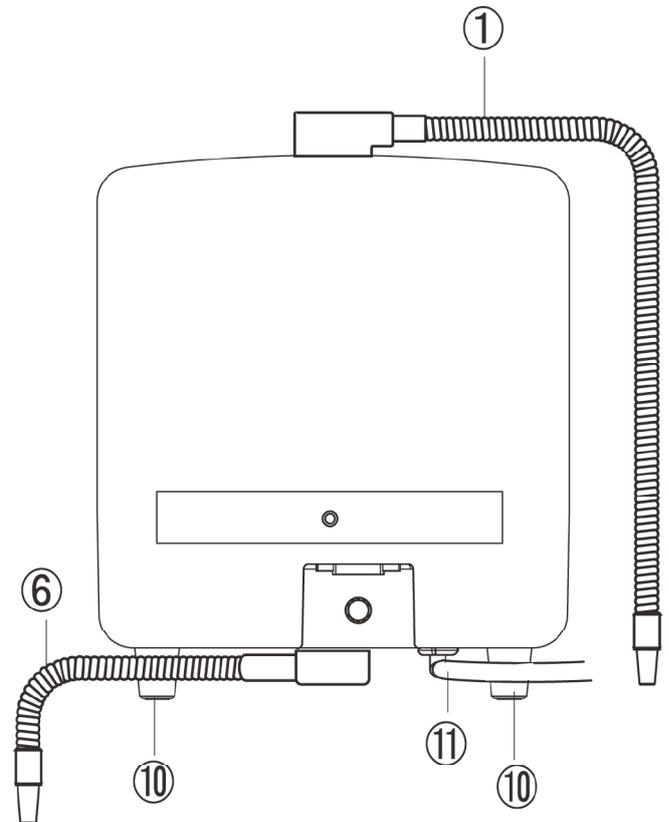


- ①フレキシブルパイプ
- ②表示・操作部(タッチパネル)
- ③浄水フィルター(→P.JP22)
- ④トレイホルダー
- ⑤タンク
 - 電解促進(→P.JP18)
 - クリーニング(→P.JP25)
 - ミネラル(オプション)
(→P.JP20)
- ⑥吐水パイプ
- ⑦フィルターカバー
- ⑧タンクカバー
- ⑨電源インレット
- ⑩アジャスター<後部2ヶ所>
- ⑪給水ホース

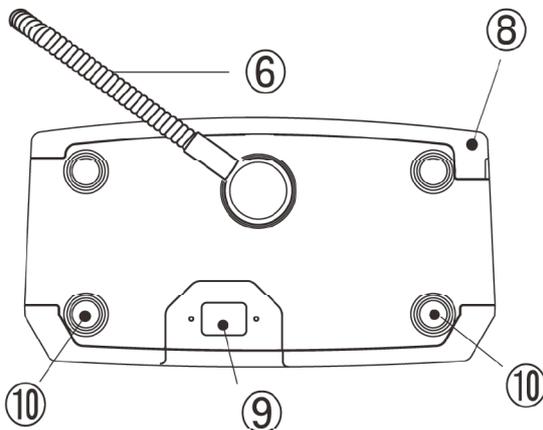
<上面>



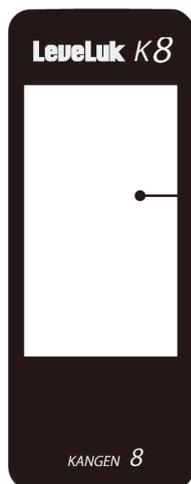
<裏面>



<下面>



表示・操作部(タッチパネル)



- **メイン画面**
- **設定画面**
- **注意・警告表示画面**
P.JP27
- **電源オフ画面**
オフ解除(電源オン)
P.JP15

基本操作

タッチパネルを指で直接触れて操作します。

* タッチパネル利用上の注意

タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先の尖ったもの(爪 / ボールペン / ピンなど)を押し付けたりしないでください。

・ 次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。

- 手袋をしたままでの操作
- 爪の先での操作
- 保護シートやシールなどを貼った状態での操作
- タッチパネルが濡れたままでの操作
- 指が汗や水などで濡れた状態での操作

メイン画面



① 表示部

: 選択された生成水名や通水時の動作を表示します。

② 生成水選択ボタン

pH9.5 : 還元水 pH 9.5

pH9.0 : 還元水 pH 9.0

pH8.5 : 還元水 pH 8.5

pH7.0 : 浄水 pH 7.0

pH6.0 : 酸性水 pH 6.0

pH2.5 : 強酸性水 pH 2.5

③ 設定ボタン

: 設定画面を表示します。
(下図参照)

設定画面



① 言語ボタン

: 言語の設定
(→P.JP14)

⑤ 明るさボタン

: 画面の明るさの設定
(→P.JP15)

② 音量ボタン

: 音量の設定
(→P.JP14)

⑥ オートオフボタン

: オートオフの設定 (→P.JP15)

③ pH調整ボタン

: pH の調整
(→P.JP20)

⑦ フィルターチェックボタン

: フィルター使用状況の確認
(→P.JP14)

④ パウダー洗浄ボタン

: 本体内部の洗浄
(→P.JP25)

⑧ ミネラル添加ボタン

: オプション (→P.JP20)

⑨ 戻るボタン

: メイン画面に戻る

準備

■ 設置場所の選定

警告



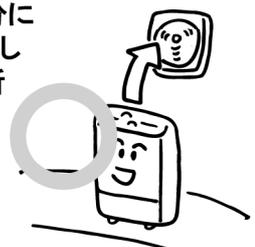
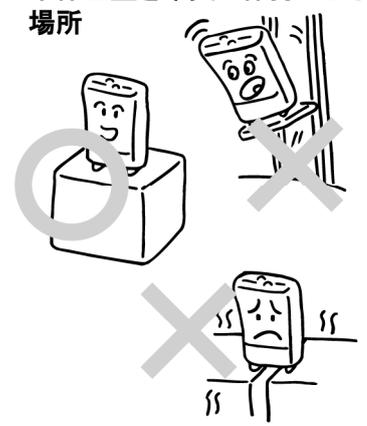
- 強酸性水生成時に、塩素ガスが発生しますので、閉めきった狭い部屋でのご使用はお避けください。
- 本製品は重量物であり、化学的な物質を生成することから
 - ・ 製品の転倒による人身への損傷や製品および製品周辺物の損壊
 - ・ 製品の運転中に発生するガスによる中毒
 等の危険性がありますので、以下の事を必ず守って設置してください。
- 誤った吐水配管は、故障・水モレの原因となりますので、以下の項目を守り配管をおこなってください。

注意



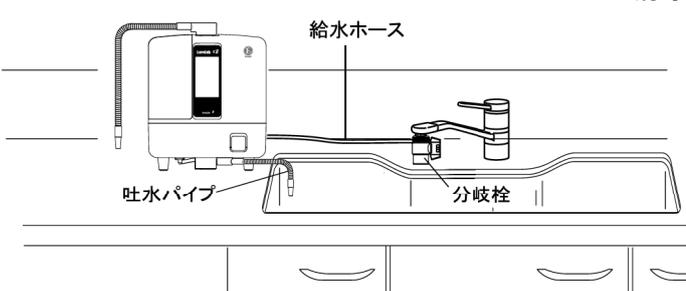
- 本体の上に物を置かないでください。故障または、落下事故の原因となることがあります。
- 吐水パイプ（ホース）はふさがらないでください。（水モレ、または、電解に支障をきたすことがあります。）
- 吐水ホースはネジレ、折れのないことを確認してください。（水モレ、または、電解に支障をきたすことがあります。）
- 吐水ホースは本体より上に設置しないでください。本体内部の残水排出ができなくなります。
- 本体を移動（輸送）する時は、タンクに液体を入れたまま本体を傾けたり、移動しないでください。また、本体を輸送する場合には、タンクを空にしてください。液モレを起こし、故障の原因となります。

● 以下の場所に設置してください。

<ul style="list-style-type: none"> ● 換気が十分にできる風通しの良い場所 	<ul style="list-style-type: none"> ● 可燃物が近くにない場所 ● 室内温度5~40℃以内である場所 	<ul style="list-style-type: none"> ● 設置面の歪まない水平で平坦な場所 ● 本体重量を確実に保持できる場所 
<ul style="list-style-type: none"> ● 直射日光や紫外線、赤外線、紫外線のあたらない場所 ● 風雨にさらされない場所 	<ul style="list-style-type: none"> ● 多量の水や蒸気のかからない場所 ● 薬品のかからない場所 ● 粉塵のかからない場所 	

■ 取り付け完成イメージ

流し台の上に設置



- 水平な位置に設置してください。
- お湯専用の水栓には取り付けしないでください。

分岐栓の取り付け方法 (1)

■ 取り付けできない蛇口がございますので、はじめに蛇口の種類をご確認ください。
次に蛇口に合った取り付け方法に従って取り付けてください。

内側にねじのある蛇口

既に取り付いている
泡沫金具をはずす。

* 取りはずした泡沫金具は
保管してください。

ねじ
泡沫金具

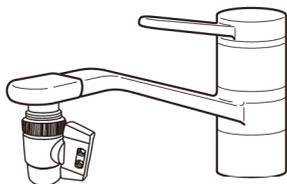
金属分岐栓の場合

<使用するアダプター> T または S

パッキン
アダプター T
または
アダプター S

アダプター S の
締め込みには、
硬貨を締付け具
として利用して
ください。

<取付け例>



シャワー付分岐栓の場合

シャワー付分岐栓から取り付けナットをはずす。

取り付けナット

<使用するアダプター> C セット

<使用するアダプター> B セット + D セット

パッキン
取り付けナット
アダプター C
(グレーまたは白)

・アダプターの締め込みには、硬貨を
締付け具として利用してください。

取り付けナットをしっかり締め付ける。

パッキン
(アダプター D セット)
アダプター D
取り付けナット
パッキン
(アダプター B セット)
アダプター B
(グレー)

・アダプターの締め込みには、硬貨を
締付け具として利用してください。

取り付けナットをしっかり締め付ける。

❗ ネジ部分を取り付ける際、ネジ径、ネジピッチ (ネジ山間隔) が合っていない場合、取り付け部のネジが破損する事があります。ネジ径、ネジピッチは正しくご確認ください。

右記の様な蛇口は、分岐栓
を取り付ける事ができません。

シャワーノズル付	センサー付	ネジの径が違う	ストレート部分が短い	蛇口の先端が四角のもの
		● 付属アダプターと 合わない場合 φ 2.2 mm は可能	 1.0 mm 以下 2.4 mm 以上	

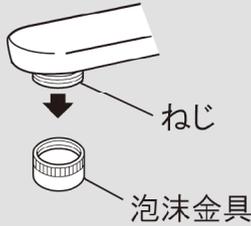
この場合、専用蛇口を別に設置するか、特殊分岐栓を設置する事で取り付け可能となります。
詳しくは、お買い上げの販売先までご連絡ください。

分岐栓の取り付け方法 (2)

■ 取り付けできない蛇口がございますので、はじめに蛇口の種類をご確認ください。
次に蛇口に合った取り付け方法に従って取り付けてください。

外側にねじのある蛇口

既に取り付いている
泡沫金具をはずす。

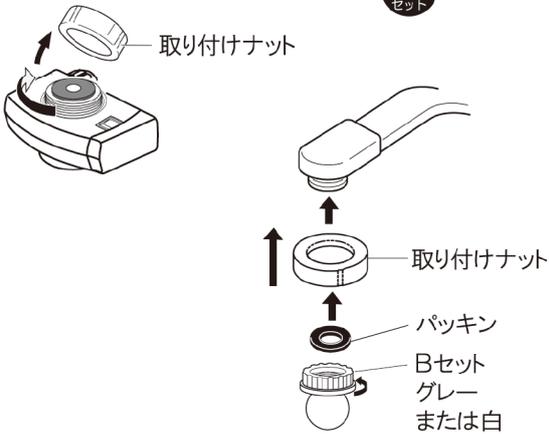


* 取りはずした泡沫金具は
保管してください。

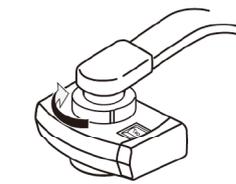
シャワー付分岐栓のみ

＜使用するアダプター＞

B
セット

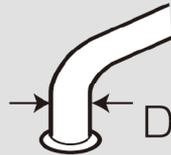


・アダプターの締め込みには、硬貨を締め付け具
として利用してください。



取り付けナットをしっかり締め付ける。

先端がふくらんだ蛇口

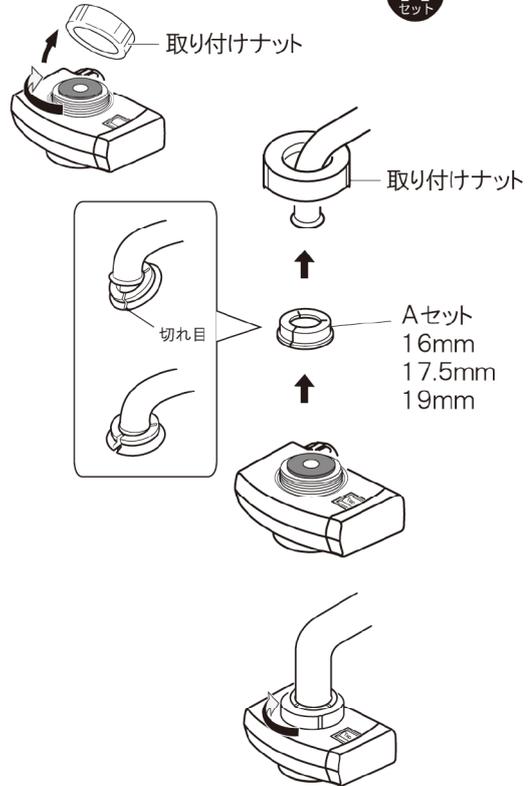


D寸法を測定し A セット
3種類 (16・17.5・19mm)
から選んでください。

シャワー付分岐栓のみ

＜使用するアダプター＞

A
セット



取り付けナットをしっかり締め付ける。

! ネジ部分を取り付ける際、ネジ径、ネジピッチ（ネジ山間隔）が合っていない場合、取り付け部のネジが破損する事があります。ネジ径、ネジピッチは正しくご確認ください。

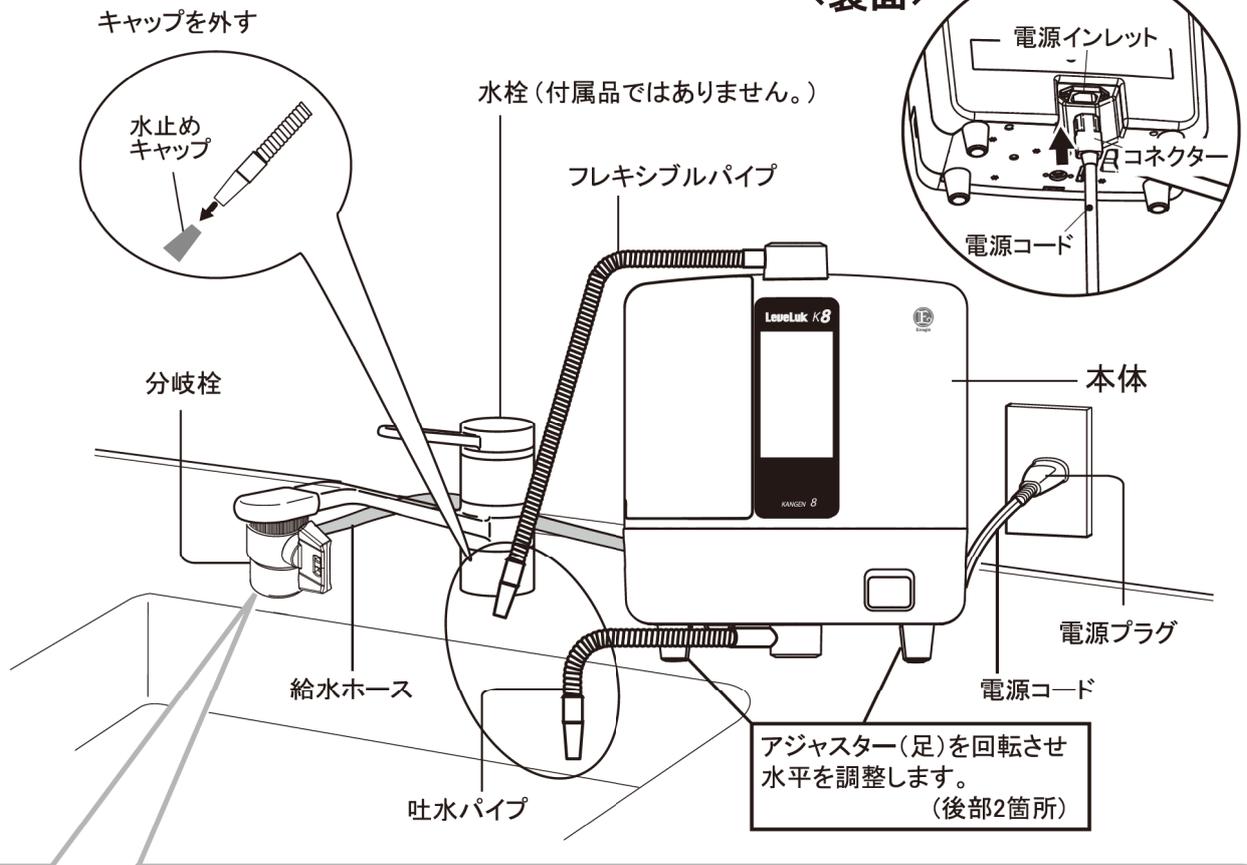
右記の様な蛇口は、分岐栓
を取り付ける事ができません。

シャワーノズル付	センサー付	ネジの径が違う	ストレート部分が短い	蛇口の先端が四角のもの
		● 付属アダプターと 合わない場合 φ22mm は可能	 10mm 以下 24mm 以上	

この場合、専用蛇口を別に設置するか、特殊分岐栓を設置する事で取り付け可能となります。
詳しくは、お買い上げの販売先までご連絡ください。

本体の取り付け方法(分岐栓：金属分岐栓)

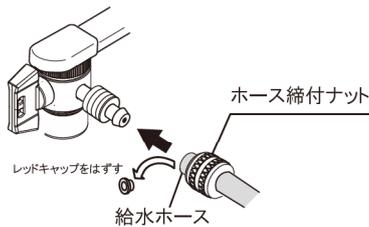
全体図



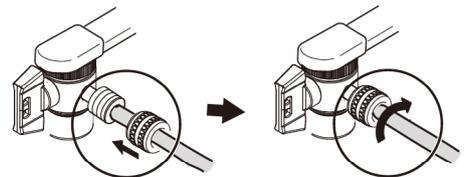
1 ホース締付ナットをはずす



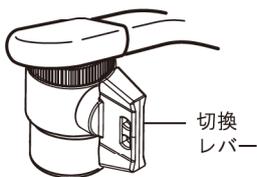
2 給水ホースにホース締付ナットを通し、分岐栓に差し込む



3 根元までしっかり差し込みホース締付ナットで固定する。



分岐栓レバー



生成水位置	原水位置
フレキシブルパイプから還元水・酸性水・強還元水・浄水がでます	原水がでます

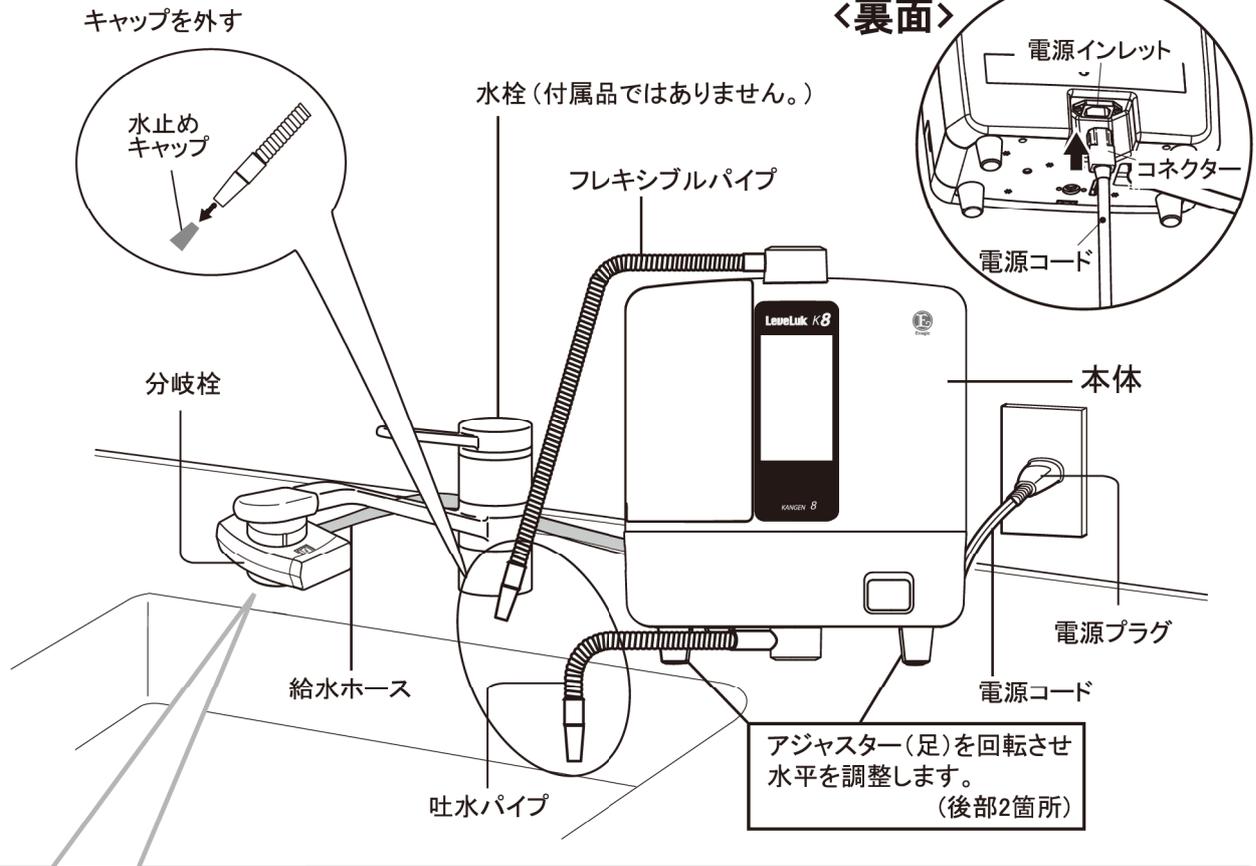
⚠ 注意

締め付けは工具を使わないでください。
ナット破損の原因になります。

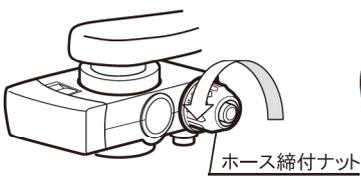
本体の取り付け方法(分岐栓：シャワー付分岐栓)

全体図

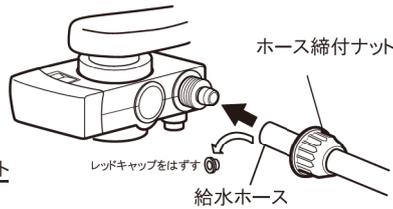
コネクターを電源インレットに接続します。



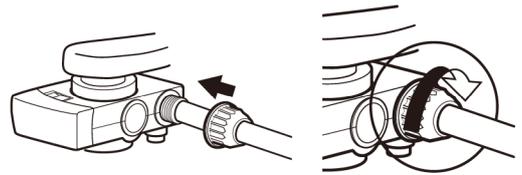
1 ホース締付ナットをはずす



2 給水ホースにホース締付ナットを通し、分岐栓に差し込む



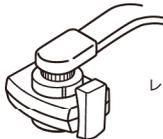
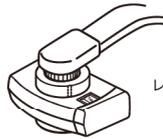
3 根元までしっかり差し込みホース締付ナットで固定する。



⚠ 締め付けは工具を使わないでください。ナット破損の原因になります。

分岐栓レバー



生成水位置	原水位置	
フレキシブルパイプから還元水・酸性水・強還元水・浄水がでます	原水がでます 〈ストレート〉	原水がでます 〈シャワー〉
 レバー表示 Ion	 レバー表示 Tap	 レバー表示 Shower

電源コード・電源プラグについて

※家庭用 100 - 240 V 50 - 60 Hz のコンセントでご使用ください。(日本国内 AC 100V 50 - 60Hz)

警告

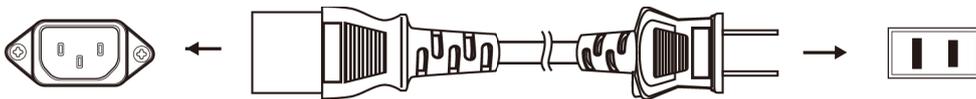
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり束ねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挿み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因となることがあります。
- 電源コードをステーブル等で固定しないでください。電源コードが破損し、感電・発火の原因となることがあります。
- タコ足配線はおやめください。発熱し、火災の原因になることがあります。
- 定格表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

警告

- 電源プラグおよびコネクタは確実に最後まで差し込んでください。
→感電やショート、発火の原因になります。
 - 操作ボタンが正常に作動するか、確認して使用してください。
 - 電源プラグをコンセントから抜き差しする場合は、必ずプラグを持っておこなってください。
コードを引っ張るとコンセントが傷み、火災の原因になることがあります。
 - アースを正しく取り付けてご使用ください。故障や漏電のときに感電の原因になります。
 - 電源コードは束ねて保管してください。
 - 電源コードが破損した場合、お買い上げの販売先に修理を依頼してください。
- 必ず守る
- 本体に大量の水がかかったときは、感電の原因となります。
大量に水がかかったときは、
 - (1) コンセントから電源プラグを抜き
 - (2) 本体の水を拭き取り
 - (3) お買い上げの販売先に修理を依頼してください。
 - 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
 - コンセント部にほこりがついた場合は、電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
ほこりがついたままにしておくと、火災の原因となることがあります。
 - 長時間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

電源コードの接続

警告 電源コード接続前にお使いの地域に合った電源コードかどうか今一度ご確認ください。
付属品以外の電源コードは別売り品です。お買い上げの販売先へお問い合わせください。



	電源インレット	コネクタ	電源プラグ	コンセント				
地域	日本	アメリカ	ヨーロッパ	オーストラリア/中国	イギリス	スイス	イタリア	ブラジル
電源プラグタイプ	A	B	SE	O	BF	J	L	N
コンセントタイプ								
電圧	100 V	120 V	220-240 V	220-240 V	220-240 V	220-240 V	220-240 V	127/220 V
型番	JPN	USA	EU	AUS	GBR	CHE	ITA	BRA

設定

言語を設定する

表示や音声案内の言語を設定することができます。

(言語設定画面)

- 1 **メイン画面** → **設定** → **言語** をタッチする。

: 言語設定画面が表示されます。

- 2 言語を選択し、タッチする。

: 音声案内が流れ言語が設定されます。

例)  日本語に設定しました

- 3  ボタンをタッチする。

: 設定画面に戻ります。



音量を設定する

音声案内の音量を設定することができます。

(音量設定画面)

- 1 **メイン画面** → **設定** → **音量** をタッチする。

: 音量設定画面が表示されます。

- 2 音量(**大きい** / **小さい** / **消音**)を選択し、タッチする。

: 音量が設定されます。

ボタン	内容
大きい	音量(大)に設定します。
小さい	音量(小)に設定します。
消音	音声を消します。

* 操作音の音量は変更できません。

- 3  ボタンをタッチする。

: 設定画面に戻ります。



フィルターをチェックする

現在のフィルター使用状況を表示します。交換までの目安としてご利用ください。

- 1 **メイン画面** → **設定** → **フィルターチェック** をタッチする。

: フィルターチェック画面が表示されます。

A 現在までの総通水量を表示(交換までの目安: 約6000L)

: 「」1メモリあたり約1000L

B 現在までの総時間を表示(交換までの目安: 約1年)

: 「」1メモリあたり約2カ月

使用量・使用時間が増えるにしたがって、「」が下から「」に変わっていきます。(交換)が変われば交換のサインです。

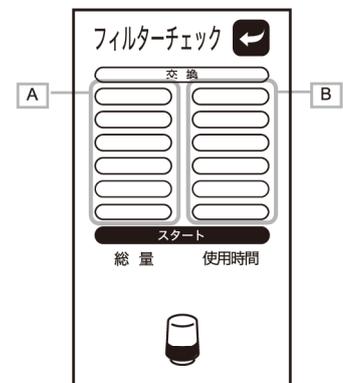
* 浄水フィルター交換までの目安は、標準的な水質・水圧による試験(家庭用浄水器試験方法: JIS S 3201)での数値であり、一般の水道では水質、水圧により交換時期が異なることがあります。

浄水フィルター交換  P.JP22

- 2  ボタンをタッチする。

: 設定画面に戻ります。

(フィルターチェック画面)



明るさを設定する

画面の明るさを設定することができます。

(明るさ調整画面)

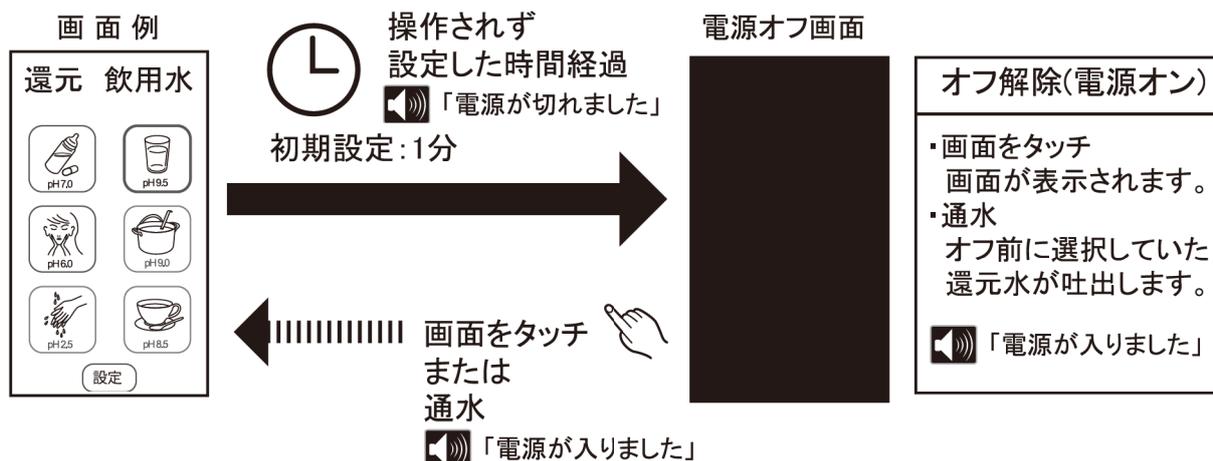
- 1 **メイン画面** → **設定** → **明るさ** をタッチする。
: 明るさ調整画面が表示されます。
- 2 明るさ(**明るい** / **普通** / **暗い**)を選択し、タッチする。
: 画面の明るさが設定されます。
- 3 **戻る** ボタンをタッチする。
: 設定画面に戻ります。

初期設定: 普通



オートオフを設定する

一定時間操作されない場合、画面が消え電源オフ状態になります。この一定時間を設定することができます。



- 1 **メイン画面** → **設定** → **オートオフ** をタッチする。
: オートオフ設定画面が表示されます。
- 2 時間(**1分** / **2分** / **3分** / **4分** / **5分**)を選択し、タッチする。
: オートオフになるまでの時間が設定されます。
- 3 **戻る** ボタンをタッチする。
: 設定画面に戻ります。

(オートオフ設定画面)

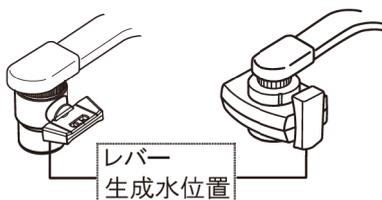
初期設定: 1分



還元水・浄水・酸性水を出す

35℃以下の水温で使用してください。(浄水フィルターおよび本体の故障の原因になります。)

1 水栓レバーを動かし、生成水位置にします。



△ 注意

酸性水は飲用できません。
生成水のご利用については
P. JP4 をご確認ください。

2 メイン画面で生成水(pH9.5 / pH9.0 / pH8.5 / pH7.0 / pH6.0)
を選択し、タッチします。

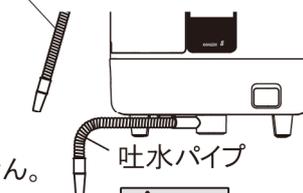
* 電源オン：画面タッチ又は通水

：表示部に選択した生成水名が表示され、音声がでます。(下図参照)

3 水道栓の蛇口を開け水を出します。
：フレキシブルパイプから生成水が吐出します。
：表示部に通水表示され、音声がでます。(下図参照)

* pH値は、水質・水圧により変動します。

フレキシブルパイプ



△ 注意 酸性水は飲用できません。

△ 注意

飲用できません

4 水道栓の蛇口を閉めて、生成水を止めます。
：連続して生成する場合は、**3**に戻ってください。

■画面表示と音声ガイダンス

画面	選択ボタン	pH濃度	選択ボタン タッチ後		通水時	
			表示部	音 声	表示部	音 声
		pH 9.5	還元 飲用水	還元水 強です。	還元 飲用水)))))))))	還元水 強が出ます。
		pH 9.0	還元 飲用水	還元水 中です。	還元 飲用水)))))))))	還元水 中が出ます。
		pH 8.5	還元 飲用水	還元水 弱です。	還元 飲用水)))))))))	還元水 弱が出ます。
		pH 7.0	浄 水	浄水です。	浄 水)))))))))	浄水が出ます。
		pH 6.0	酸性 美容水	酸性水です。	酸性 美容水)))))))))	酸性水が出ます。

還元水のpH値測定方法

・生成された還元水のpH値をpH試験液セット(付属)で、1ヶ月に1回以上測定してください。

適正值

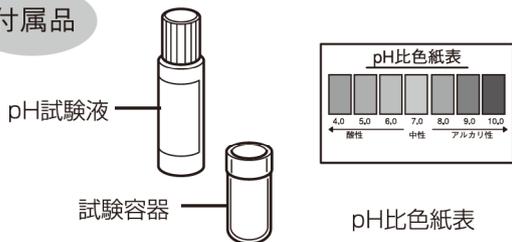
飲用可能範囲…約pH8.5~9.5

■ pH試験液について

定期的にpHの目安を測る試験液です。

* pH 4.0以下の測定はできません。

付属品



⚠ 注意

- pH検出にご使用の水は飲用しないでください。
- pH試験液は冷暗所に保管してください。
- 試験液セットはお子様の手が届かない所に保管してください。

1 付属の試験容器に還元水を深さ2cm程入れます。

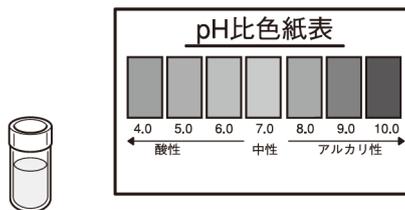
- 通水直後はpHが安定しませんので10秒以上流した後の生成水をお取りください。



2 pH試験液を1~2滴加え、よく振って混ぜ合わせてください。



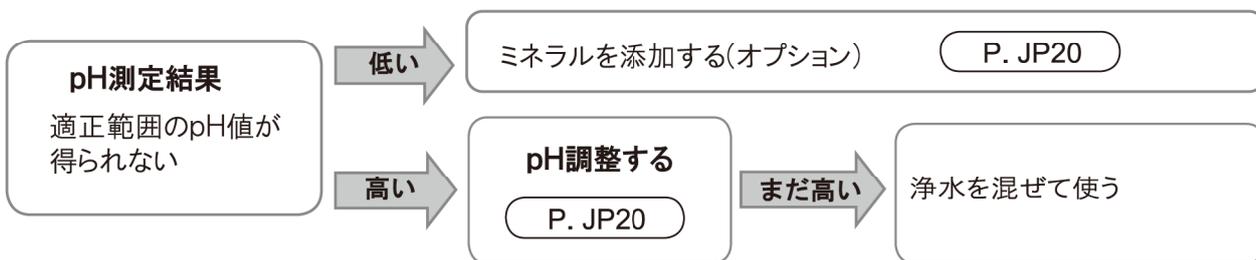
3 すぐに比色紙表の色と比較して、pH値を確認してください。



⚠ 注意

- 浄水フィルターが新しいとき(約1週間)はpHがやや高くなることがあります。
- pH値は水道の水質や水圧により変動します。

pH値測定結果について

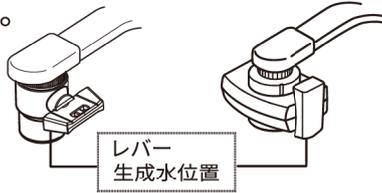


適正範囲より数値が低い	〔原因〕 ● 原水の硬度が低く、アルカリ性になりにくい水質である ● 地下水など炭酸ガスが多く混入している水質である ● 生成器の電解能力が低下している → パウダー洗浄(P. JP25)
適正範囲より数値が高い	〔原因〕 ● 原水の硬度が高く、アルカリ性になりやすい水質である ● カートリッジが新しい → そのまま使用(1週間後に再度pH測定)

強酸性水・強還元水を出す

35℃未満の水温で使用してください。(浄水フィルターおよび本体の故障の原因になります。)

- 1** 水栓レバーを動かし、生成水位置にします。

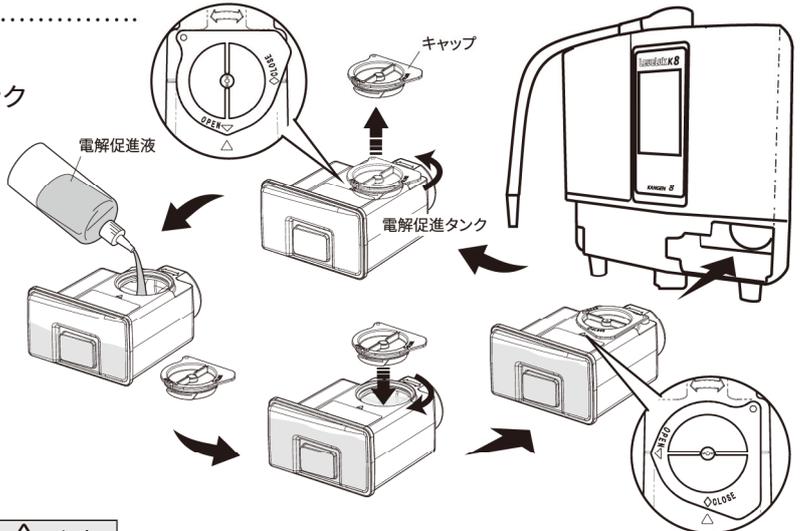


注意

強酸性水・強還元水は飲用できません。生成水のご利用については P. JP4 をご確認ください。

- 2** 電解促進タンクを取り付けます。

- ① タンクカバーをはずし、電解促進タンクのキャップをはずします。電解促進液をタンク内にいれます。キャップを取り付け、締めます。
- ② タンク取り付け位置に①を取り付けます。
- ③ タンクカバーを取付けます。



注意 タンクカバーは必ず取付けてご使用ください。タンクカバーを取付けずに使用するとタンクを認識できずエラーが出る場合があります。

- 3** メイン画面で生成水 (pH2.5) を選択し、タッチします。

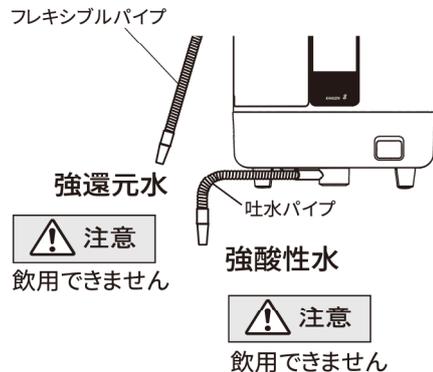
* 電源オン：画面タッチ又は通水

表示部	音声
強酸性 洗浄水	強酸性水です



- 4** 水道栓の蛇口を開け水を出します。
：フレキシブルパイプから強還元水が吐出します。
吐水パイプから強酸性水が吐出します。

表示部	音声
強酸性 洗浄水)))))))))	強酸性水がでます



*pH値は、水質・水圧により変動します。

- 5** 水道栓の蛇口を閉めて、生成水を止めます。
：連続して生成する場合は、**3**戻ってください。
：別の生成水モードを選択した場合は通水開始時に自動クリーニングが実施されます。 P. JP21

強酸性水のpH値測定方法

・pH試験液は、pH4.0以下の測定はできません。強酸性水はブックpH試験紙(付属)で測定してください。

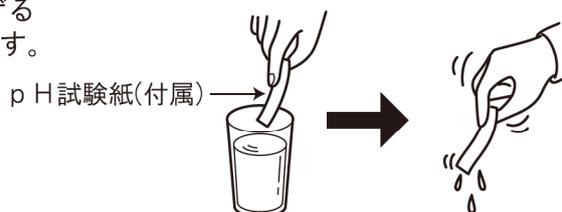
1 コップに強酸性水(吐水パイプから)を入れる。

- 通水直後はpHが安定しませんので10秒以上流した後の生成水をお取りください。

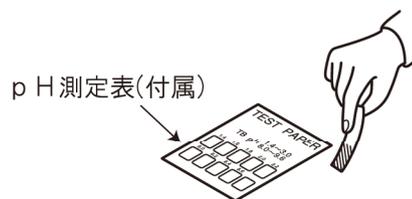


2 pH試験紙を静かに浸し、すぐに引き上げる(1秒以内)。軽くふって余分な水分を落とす。

- 試験紙を永くつけると色素が溶けだし正しい結果が得られません。



3 明るいところでpH測定表と比較する。(5秒以内)



⚠ 注意

- pH試験紙は強酸性水にのみご使用ください。
- pH試験紙はなめたりしないでください。もし誤ってなめた場合はすぐにうがいをしてください。
- pH試験紙は乾燥した冷暗所で保管してください。
- pH試験紙はお子様の手の届かない所に保管してください。

pH 測定結果について

pH測定結果

pH2.7以下にならない

- ・ 水量が多い
→ 水栓をしぼる。
- ・ 電解促進液がなくなっている。
→ 電解促進液の入った電解促進タンクに交換する。

⚠ 注意

- ・ 使用水道水の水質が、地下水を多く含んだ水質の場合や、井戸水を水道として利用している場合、地下水に多く含まれている遊離炭酸(H₂CO₃)の量により、電解直後に(1~2秒)に還元水のpH値が中性近くに反ってしまう現象(pH試験液反応が、青色から緑色に変化)が起こる場合があります。これは地下水に溶け込んでいる遊離炭酸がイオン化するために起こる現象であり、還元水のもつ特性が失われる現象ではなく、美味しい健康水となる事は変わりはありません。
- ・ テスト方法：空の透明コップにpH試験液を3~4滴入れ、そのコップ内に還元水(pH9.5)を注ぐ。
- ・ 反 応：(注いだ直後)→青紫~青色に発色 (1~2秒後)→青色から緑色に変化

pH調整をする

適正範囲 …約pH8.5~9.5

■ pH 値が適正範囲より低い（高い）場合、電流の強さを調整して、pH値を微調整することができます。

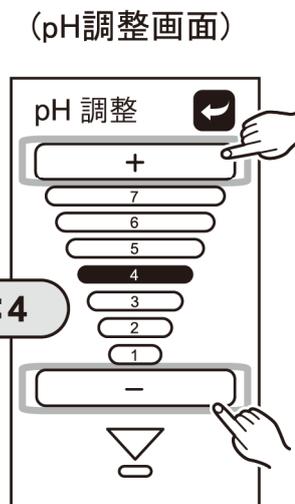
1 **メイン画面** → **設定** → **pH調整** をタッチしてください。

:pH調整画面が表示されます。

2 **+** / **-** をタッチして、電流の強さを調節してください。

ボタン	内容
+	電流を強めます。pH値が上がります。
-	電流を弱めます。pH値が下がります。

初期設定:4



3 **←** ボタンをタッチしてください。

:設定画面に戻ります。

ミネラル添加を使用する（オプション）

適正範囲 …約pH8.5~9.5

■ pH調整を行っても適正範囲より低い場合は 乳酸カルシウム（別売）を添加しご使用ください。適正範囲に入っていれば添加する必要はありません。

オプション(別売)



1 容器に乳酸カルシウム 20g(付属スプーン 5 杯)とぬるま湯 400mlを入れ、ダマにならない様に完全に溶かしてからミネラルタンクに入れてください。

2 本体右下部のタンク位置に手順 1 のミネラルタンクを取り付けてください。

3 **メイン画面** → **設定** → **ミネラル添加** をタッチしてください。

:ミネラル添加画面が表示されます。

4 **はい** をタッチし、メイン画面まで **←** ボタンで戻ってください。

5 ご希望の還元水を選択してください。



⚠ 注意

- タンクを正しく認識させる為に必ずタンクカバーを取り付けてご使用ください。
- 乳酸カルシウム（別売）をご使用されると、還元水のカルシウム濃度が上がります。
- 使用後ミネラルタンクは乳酸カルシウム液が残らないよう内部を洗浄し、水気を十分拭き取り、乾燥させてください。

自動クリーニングについて

電解槽内部の電極板にカルシウム等が付着すると、機器性能の低下の原因となりますので、本機では自動的にクリーニングに切り替えをおこないます。

還元リフレッシュ

還元水・酸性水の使用時間が 10 分以上経過

止水すると

還元リフレッシュの実施 (約 10 秒間)

注意 吐水パイプから出る水は使用しないでください。

<画面表示>



通水クリーニング

- ・強酸性水生成後、別の生成水モードを選択
- ・24 時間以上使用していない

・次の生成開始時にクリーニングをおこなう場合には「クリーニング予告」が表示されます。

注意

各モードの動作中は、途中で「クリーニング」には切替りません。次の通水開始時にクリーニングをおこないます。

通水すると

クリーニングの実施 (約 30 秒間)

クリーニングが終了するまで水は流したままお待ちください。

注意 パイプ、ホースから出る水は使用しないでください。

音声 「クリーニングします。」

↓
「クリーニングが終わりました。」

注意

通水クリーニングが完了するまで「パウダー洗浄」ボタンは選択できません。「パウダー洗浄」を行う場合は必ず通水クリーニングを完了してください。

<画面表示>



ホームボタン
:メイン画面に戻ります。



■ 浄水フィルターを交換する

浄水フィルターは、製品に標準装備されています。
 交換用浄水フィルターは別売品です。
 お買い上げの販売先へお問い合わせください。

この製品の交換フィルター
 は「F-8」です。

浄水フィルターの交換の目安

総通水量6,000リットル^{※1}

使用期間約1年

各種生成水の流量が
 極端に少ない(目詰まり)

※1…家庭用浄水器試験方法:JIS S 3201での数値

⚠ 注意 使用期間の目安について

・一般の水道水では水質・水圧により、交換の目安が異なることがあります。

フィルターチェック  P. JP14 ■ 浄水フィルターの使用状況を画面で確認できます。
 新しいフィルターのご準備にお役立てください。

浄水フィルターの交換のお知らせ

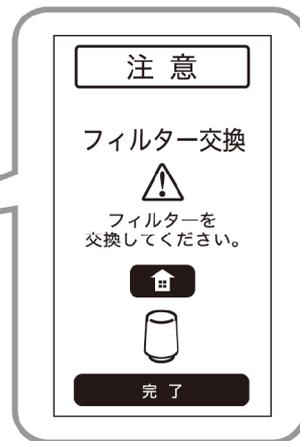
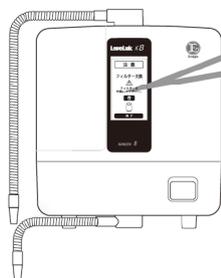
総量・使用時間のどちらからかが交換の目安に達した時、画面表示と音声ガイダンス
 でお知らせします。

🔊 音声

「フィルターを交換してください」

⚠ 注意

- 通水中は、お知らせは出ません。
- フィルターの目詰まりによる交換
 のお知らせは出ません。



※フィルター交換のお知らせが出なくても、
 においいやな味がするときは交換してください。

ホームボタン  をタッチすると5秒間
 メイン画面を表示します。

「フィルターの交換」
 の表示がでたら

■ 新しい浄水フィルターと交換する。  次のページへ

■ 今すぐ交換できない。  **完了**

をタッチしてください。

* フィルター交換が完了していない場合は、「フィルターの交換」
 の表示が約2週間後に再表示されます。
 交換目安の過ぎたフィルターを使い続けることは機能不備の
 原因にもなりますので早めの交換をお願いします。

浄水フィルターの交換のしかた

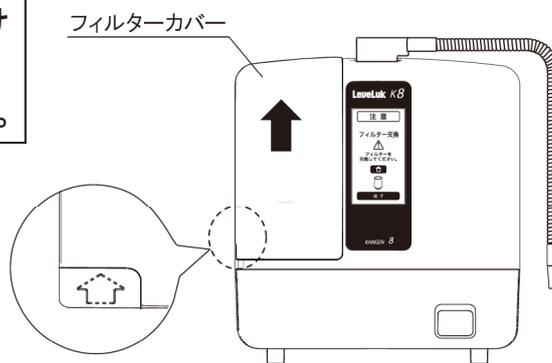
⚠️注意

- 電源プラグを抜かないでください。
- 本体を倒したり、フレキシブルパイプを上に向けてください。
- 必ず水を止めてから交換作業を行ってください。

❗吐水側の水が止まってから交換作業を行ってください。

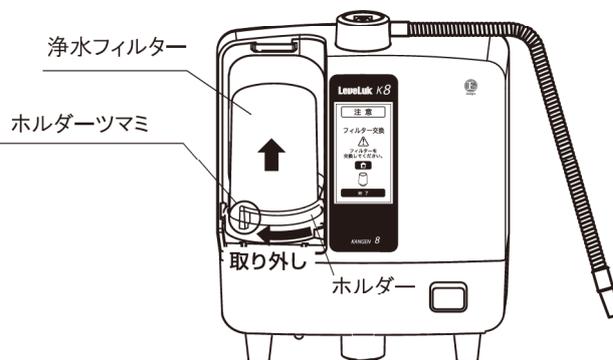
1 フィルターカバーを取り外す

側面の矢印マーク(↑)を押しながら上にスライドさせて、取り外します。



2 浄水フィルターを取り外す

ホルダーツマミを左にスライドしホルダーをはずした後、上に引き上げ、取り外します。

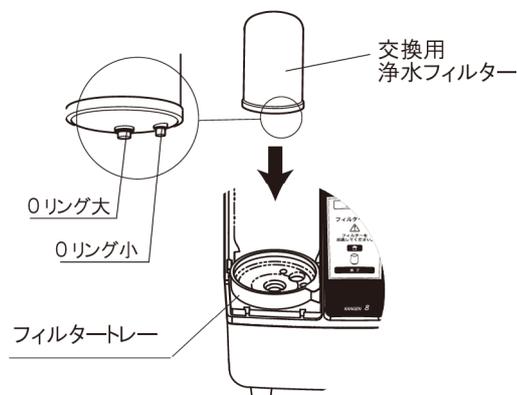


⚠️注意

- ・取り外しの際、フィルター内に残った水が落ちますので、注意してください。

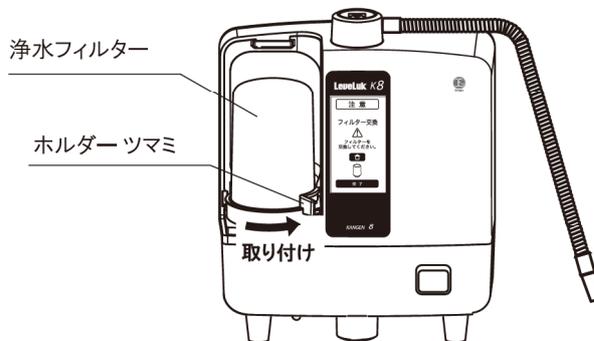
3 交換用フィルターを取付ける

フィルタートレーに古いOリングが残っていないか確認の上、取り付け位置に注意しながらしっかり差し込みます。ホルダーを取り付け、ホルダー用ツマミを右にスライドして固定します。



⚠️注意

- ・浄水フィルターにOリングが2ヶ所はめられているかご確認ください。
- ・ホルダーがきっちりと入っているかご確認ください。



次ページにつづく

浄水フィルターの交換のしかた(つづき)

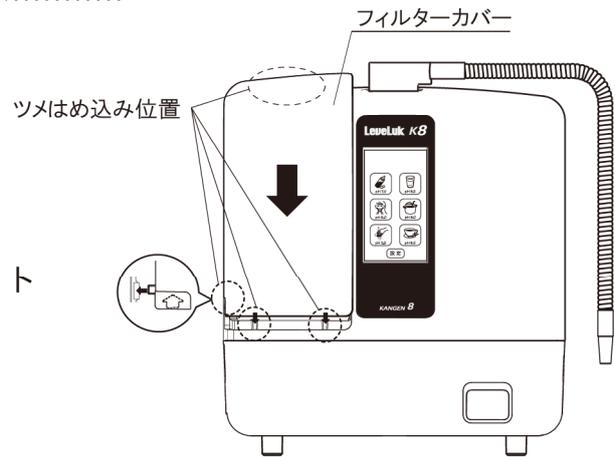
4 フィルターカバーを取り付ける

下部3ヶ所のツメをはめ込み下にスライドさせて上のツメにはめ込みます。

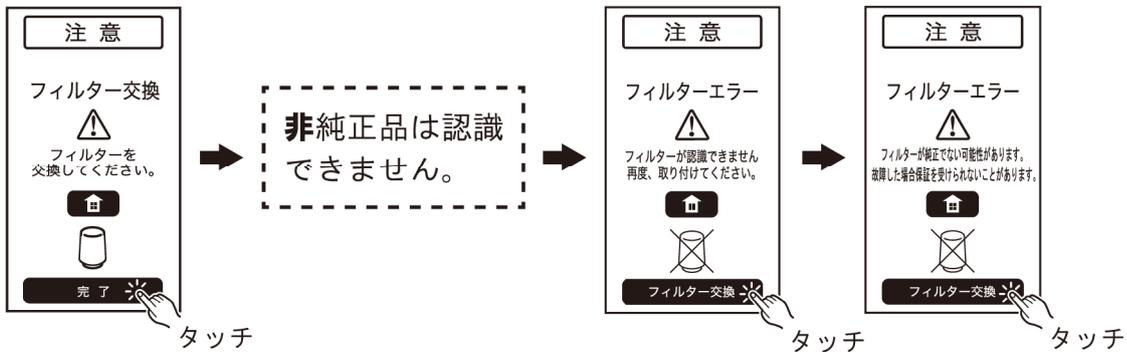
純正品をお使いの場合

自動認識によりフィルター履歴がリセットされ、画面表示はメイン画面に戻ります。

🔊 「フィルターがセットされました」



非純正品をお使いの場合



ボタン	内容
🏠	メイン画面に戻ります。(5秒間のみ)

⚠️ 注意

非純正品や交換目安の総通水量または使用時間の過ぎたフィルターが取り付けられている場合、約2週間後に「フィルター交換」が表示されます。

非純正フィルターは製品に適した仕様で製造されていないため、製品に損傷を与え保証の対象外になる可能性があります。

純正フィルターをエナジックのオンラインショップおよび当社の製品が販売されている場所で入手してください。

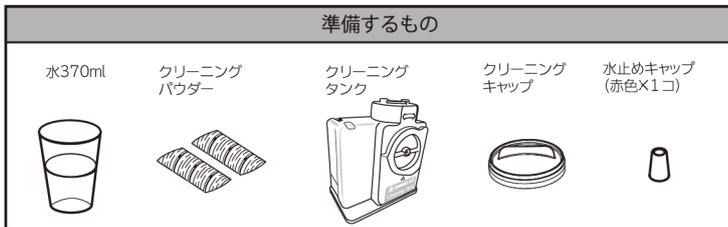
⚠️ 注意

- ・新しい浄水フィルターを使うときは、3分以上通水後にご使用ください。
- ・使用済みの浄水フィルター（可燃物）は、地域で定められた条例に従って廃棄してください。（浄水フィルターケース材質は、ABS樹脂です。内部ろ過材はP. JP33の標準仕様を参照してください。）

■ パウダー洗浄をする

設定 → パウダー洗浄

本体内に付着したカルシウムを除去します。



⚠ 注意

- ・クリーニングパウダーは当社品2包を1回分としてお使いください。他社品は機械が破損する恐れがあります。
- ・洗浄溶液が目に入った場合は、すぐに洗い流してください。
- ・1～2週間に1回を目安におこなってください。

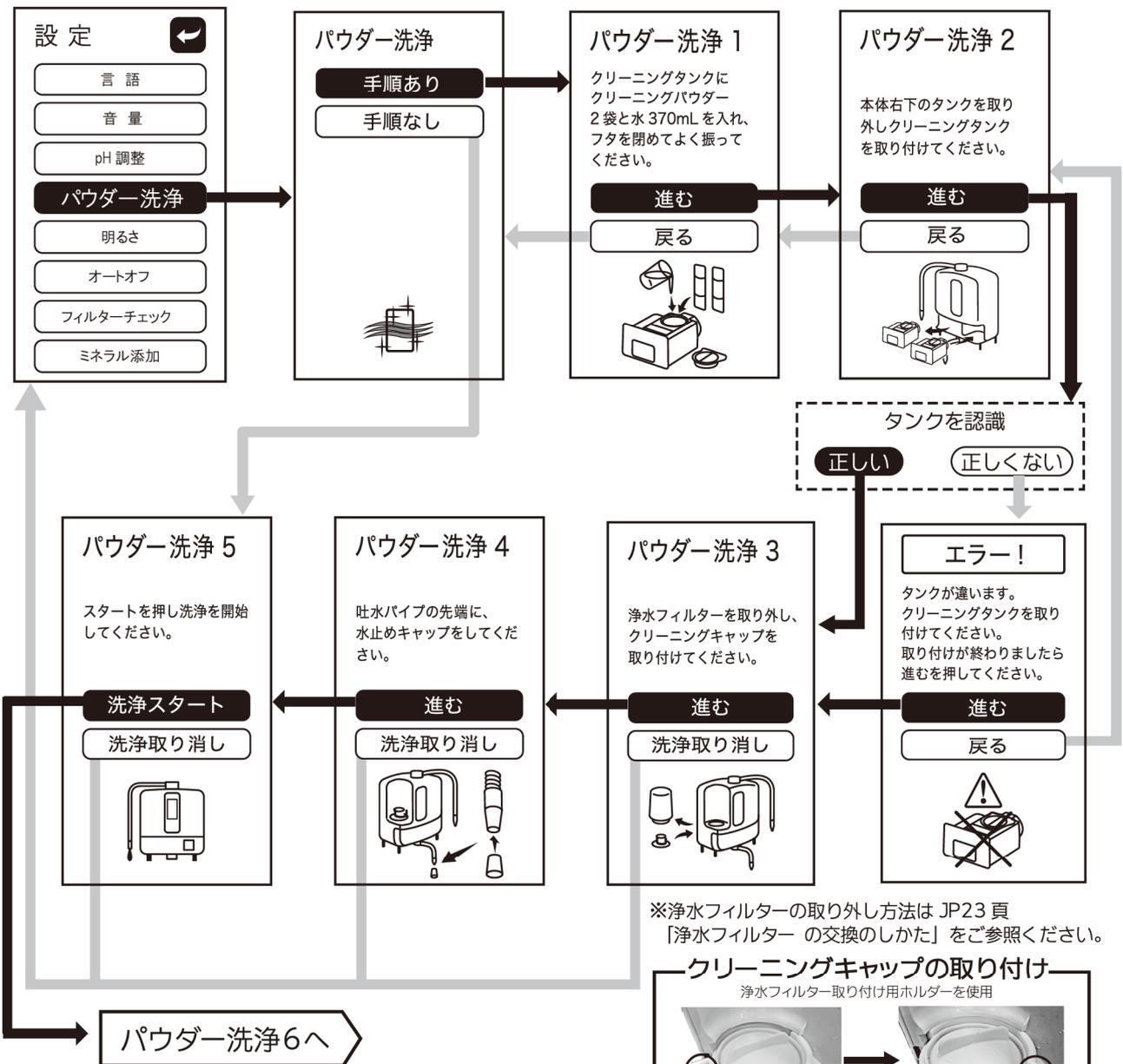
クリーニングパウダーに使用しているクエン酸は、食品添加物につき無害です。

必ず水栓を閉め、運転を停止させてから始めてください。

メイン画面 → 設定 → パウダー洗浄 をタッチする。

:画面に洗浄手順が表示されます。手順に従って進めてください。

洗浄所要時間:約3時間

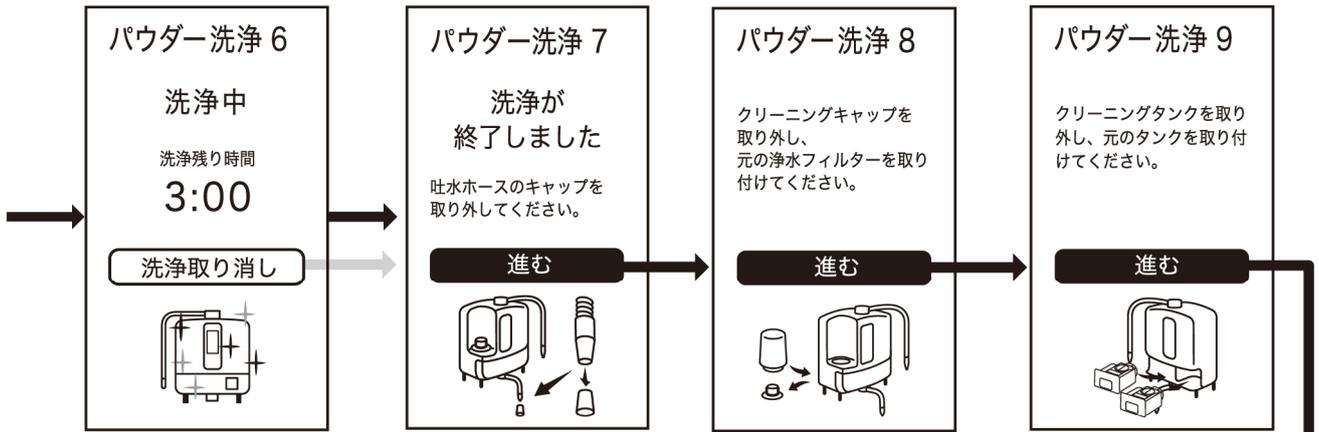


※浄水フィルターの取り外し方法は JP23 頁「浄水フィルターの交換のしかた」をご参照ください。



❗ タンクを正しく認識させる為に必ずタンクカバーを取り付けてご使用ください。

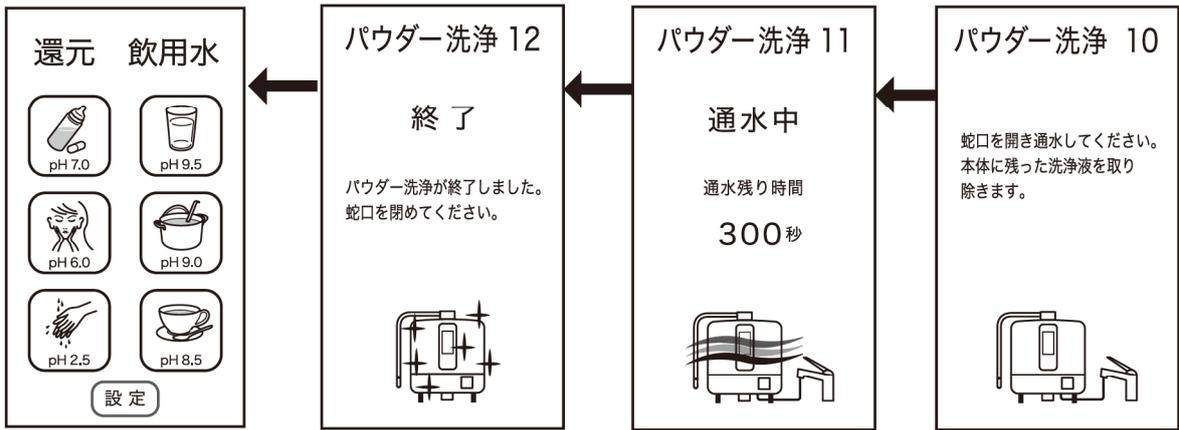
■ パウダー洗浄をする(つづき)



注意

フレキシブルパイプや吐水パイプから出てくる水は洗浄水ですので、使用しないでください。

メイン画面に戻ります



注意

使用後はクリーニングタンク内を水道水で完全に洗い流し、十分に水を拭き取った後、乾いた場所に保管してください。

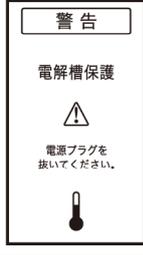
- 洗浄の目安 -

1~2週間に1回程度パウダー洗浄をおこなってください。また、長く清潔にご使用いただくために、1年に1回程度、当社サービスセンターにて内部洗浄されることをおすすめします。詳しくはご購入先または下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

フリーダイヤル ☎ (0120-84-4132)

■このような表示が出たときには

画面に下記のような表示が出たときは、各々の処置をしてください。処置をしても表示が出る場合は、電源プラグを抜いて販売先にご相談ください。

画面表示	原因と対応いただく内容	
	<p>40℃以上の熱水が流され、熱水保護装置が働いた時、表示されます。</p> <p>音声 「水温が高すぎます」</p>	<p>すぐに熱水の使用を中止し、35℃以下の水を通してください。 本体内部の温度が下がれば表示は消えます。</p>
	<p>機器内部の温度が上昇し温度検知装置が働いた時、表示されます。</p> <p>音声 「温度保護がはたらきました。」</p>	<p>蛇口を閉めて電源プラグを抜き約30分間お待ちください。(水質、使用環境によっては、30分以上かかる場合があります。)</p>
	<p>音声 「電源プラグを抜いて下さい。」</p>	
	<p>水量が少ない時、表示されます。</p> <p>音声 「水量が少なすぎます。水量を増やしてください。」</p>	<p>蛇口を開けて水量を増やしてください。</p>
	<p>水量が多い時、表示されます。</p> <p>音声 「水量が多すぎます。水量を減らしてください。」</p>	<p>蛇口を絞って水量を減らしてください。</p>

次ページにつづく

画面表示

原因と対応いただく内容



次の生成開始時にクリーニングをおこなう場合に表示されます。

クリーニング表示が消えるまで（約30秒間）水を流したままお待ちください。

メイン画面に戻ります。

参照 JP21ページ



浄水フィルターの交換時期です。

浄水フィルターを交換してください。

音声

「フィルターを交換してください。」

メイン画面に戻ります(5秒間のみ)。

参照 JP22ページ



当社指定品以外のフィルターがセットされた時、表示されます。

機能低下の原因となる場合があります。当社指定品をご使用ください。

メイン画面に戻ります(5秒間のみ)。

参照 JP24ページ



強酸性水生成中に電解促進液が無くなった時、または電解促進液が入っていない時、表示されます。

蛇口を閉め、電解促進液を補充してからご使用ください。

音声

「電解促進液が無くなりました。」

メイン画面に戻ります。



電解促進タンクが取り付けられていない時、表示されます。

蛇口を閉め、電解促進タンクを取り付けてからご使用ください。

音声

「電解促進タンクを取り付けてください。」

メイン画面に戻ります。



ミネラルタンクが取り付けられていない時、表示されます。

蛇口を閉め、ミネラルタンクを取り付けてからご使用ください。

音声

「ミネラルタンクを取り付けてください」

メイン画面に戻ります。

■ 困った時は

症 状	原 因	処 置
何も表示しない。	電源コードがコンセント または本体と接続されて いない。	接続を確認する。
画面が突然消えた。	オートオフ機能。	JP15 ページ参照。
冬期、水が出ない。	機器内部凍結。	室温を上げ、解凍する まで待つ。
各種生成水の生成量 が低下した。	水量（水圧）が少ない。	さらに水道栓の蛇口を 開ける。
	浄水フィルターが目詰まり。	浄水フィルターを交換する。
	洗浄時期。	パウダー洗浄する。
還元水にカルキ臭がする。	浄水フィルターのろ過能 力の低下です。	浄水フィルターを交換する。
還元水に白い浮遊物・ 沈殿物がでる。	電気分解により生成され たカルシウム。	無害
	洗浄時期。	パウダー洗浄する。
吐水のパイプ内側が 黒く汚れる。	水道水の鉄分等の酸化物 が付着したもの。	無害
生成される還元水・ 酸性水のpH値が低下 してきた。	電気分解槽にカルシウム が付着している。	 酸性水ボタンを タッチし、約1分 以上通水し、電解槽洗浄 をおこなう。
	洗浄時期。	パウダー洗浄する。

安全に関するご注意

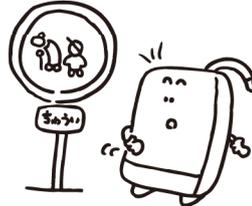
■ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。

警告	
<p>!</p> <p>●本体に水や、油をかけないでください。 ～火災・感電の原因となります～</p> <p>必ず守る</p>	<p>禁止</p> <p>●電源コードを傷めたままで、ご使用にならないでください。 ～火災・感電・機能不備の原因となります～</p>
<p>!</p> <p>●異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。 ～火災・感電の原因となります～</p> <p>●点検・修理はお買い上げの販売店にご相談ください。</p> <p>必ず守る</p>	<p>分解禁止</p> <p>●分解・改造などは、しないでください。 ～火災・感電・事故の原因となります～</p>

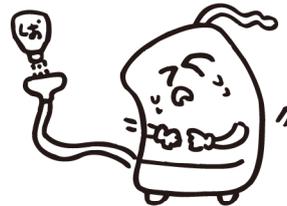
注意	
<p>禁止</p> <p>●本体の上に物を置かないでください。 ～落下の原因となります～</p>	<p>禁止</p> <p>●吐水パイプを持ち上げたまま使用しないでください。 ～吐水ができなくなり、機能不備の原因となります～</p>
<p>禁止</p> <p>●フレキシブルパイプの先端を水中に入れたままで、使用しないでください。 ～水中の内容物が機器内に逆流し機能不備・故障の原因となります～</p>	<p>禁止</p> <p>●金魚や生き物などの水に、使用しないでください。 ～生育不良や、死亡の原因となります～</p>

⚠ 注意

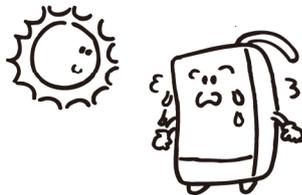
- お子様やお年寄りなどがご使用される場合は、十分な注意をお願いします。
～事故の原因となります～



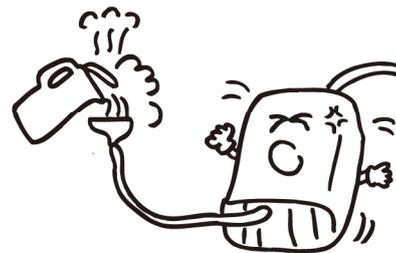
- 塩水や、硬度の高い水を使用しないでください。
～機器内部で損傷が発生したり、寿命が極端にみじかくなります～



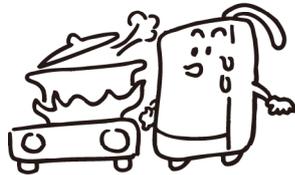
- 直射日光を避けてください。
～変形の原因となります～



- 水温40℃以上のお湯は、流さないでください。
～破損や機能不備の原因となります～



- 本体を熱いものや、腐食性ガスのそばに置かないでください。
～変形・破損の原因となります～



- 冬期および寒冷地でのご使用の場合は、浄水フィルター内の凍結にご注意ください。
(使用されないときは、浄水フィルターを取り外し、凍結しないように保管してください。)
～破損や機能不備の原因となります～



- 本体を掃除する時は、シンナー、ベンジン、クレンザー、塩素系洗剤などの使用はおやめください。
～破損の原因となります～



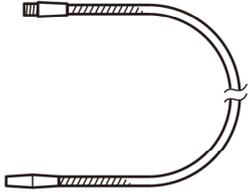
- 初めて還元水を飲用でご使用になる場合。(医薬品を飲むときは、使用できません。)
・pH濃度弱 (pH8.5) より少量ずつ (コップ1～2杯) 2週間程度慣れていただき、順次pH濃度 (pH9.0～9.5) に上げてご使用されることをおすすめします。
- 発疹などの症状が出た場合。
・アレルギー性の方は、発疹などの症状が出る場合があります。その場合、飲用を中止し医師にご相談ください。
- 飲料水に合格した水で使用してください。(水道水など)
・地域により塩素除去能力およびpH値に多少の差があります。



必ず守る

オプション(別売品)について

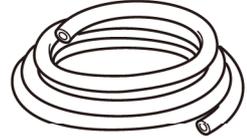
①フレキシブルパイプ
(長さ800mm)



②給水ホース
(1~5m)



③吐水ホース
(1~5m)



⑤ミネラルタンクセット

- ・ミネラルタンク
- ・乳酸カルシウム 200g



⑥電解促進液



⑦クリーニングタンク



⑧交換用浄水フィルター
鉛・塩素等除去タイプ
F-8



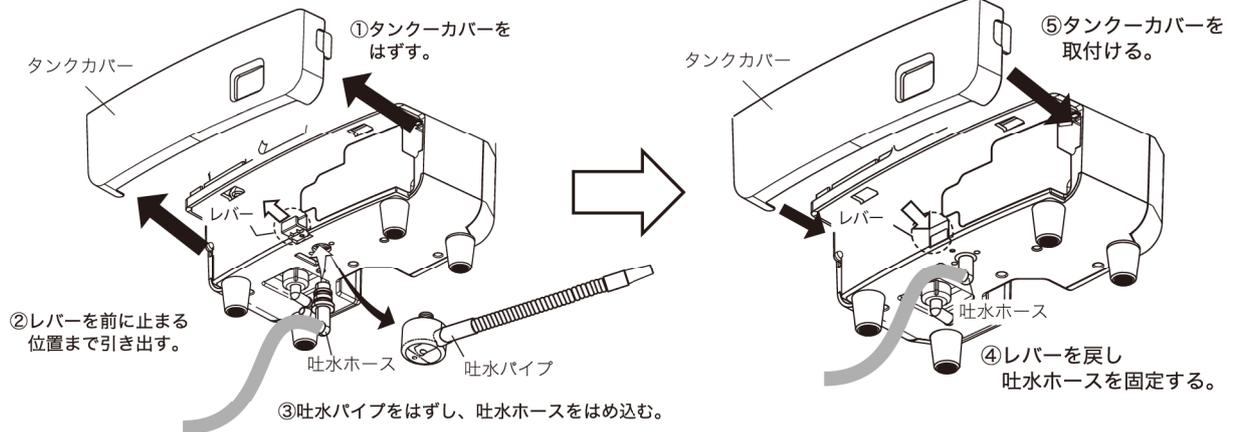
⑨クリーニングパウダー
(24本入)



⑩ビス止めアダプター



吐水ホースの取り付け方法



標準仕様

類 別	機械器具 (83) 医療用物質生成器		
販 売 名	レベラック K8		
型 番	A26-00		
一 般 的 名 称	連続式電解水生成器 医療機器認証番号 227AGBZX00107000		
定 格	AC 100 - 240 V 50 - 60 Hz 2.6 - 1.1 A 【日本国内 AC 100 V 50 - 60 Hz 2.6 A】		
本 体	寸 法	高さ 34.5× 幅 28.0× 奥行 14.7 (cm)	
	重 量	5 kg	
給水仕様・接続方法	分岐栓による原水・浄水の切り替え		
使用可能水質	水道水 (飲用適合の水)		
使用可能水圧	0.05 MPa ~ 0.5 MPa		
電 解 槽	処 理 水 量	還元水 : 3.5 L / 分 (水道圧 .0.1 MPa) 強酸性水 : 1.3 L / 分 (水道圧 .0.1 MPa)	
	生成水切り替え	7 段階	還元水 / 3 段階 (約 pH8.5 / pH9.0 / pH9.5) 浄 水 (約 pH7.0) 酸性水 (約 pH6.0) 強酸性水 (約 pH2.5) 強還元水 (約 pH11.0)
	洗 浄 方 式	・還元水、酸性水の通水積算時間が 10 分経過後 (止水時 10 秒間) ・24 時間未通水時 (30 秒間)	
	電 極 材 質	チタン + 白金メッキ	
	電解槽使用可能時間の目安	累 積 約 500 時間	
	連続使用可能時間の目安	常温時 約 15 分間	
浄水フィルター	ろ 材 の 種 類	粒状抗菌活性炭 + 亜硫酸カルシウム + 鉛除去活性炭	
	遊離残留塩素	総ろ過水量 6,000 L 以上 (除去率 80% JIS S3201 試験)	
	初期塩素除去	95%以上	
	除去できない成分	原水中に溶けている金属イオン・塩分	
	取替 (交換) 時期の目安	約 1 年間、または 6,000 L 通水で交換表示 (水質により異なります。)	
連続使用水温	5 ~ 35°C		
電解促進液 (強酸性水生成時)	添加ポンプによる溶液添加方式		
電解促進液 補充サイン	音声ガイダンス・液晶ディスプレイによるお知らせ		
保 護 装 置	電流ヒューズ 250 V - 3.15 A 温度保護		
検 知 装 置	温度上昇検知・熱水検知		
製造販売元 / 製造元	株式会社エナジックインターナショナル 大阪府交野市星田北1丁目40-1		
電源コードの長さ	約 2m		

- 商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 電解処理能力及び浄水フィルターの寿命は水質や使用状況により大幅に変わる場合があります。

アフターサービスについて

保証書

- 別添付の保証書は「お買い上げ日」などの記入内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間中に修理を依頼される場合

- この製品の保証期間は、保証書をご確認ください。
- 修理を依頼されるときは、お買い上げの販売先へご連絡ください。
(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)

⚠ 注意 ※つぎの場合には有料修理となりますのでご注意ください。

1. 「取扱説明書」の記載内容以外の使い方による故障。
2. 一般水道水以外の水を使用された場合の故障および損傷。
3. 地震、火災、水害など天災による故障および損傷。
4. お買い上げ後の落下、交通事故などによる輸送中の損傷。
5. 消耗品の交換。
6. 寿命による電極板の交換。
7. 保証書に、お買い上げ年月日、お客様名の記入がない場合。
または、字句を書き換えられた場合。
8. 保証書のご提示がない場合。

保証期間後に修理を依頼される場合

- お買い上げの販売先へご連絡ください。ご要望によって有料にて修理いたします。

その他

- 製品についてのお問い合わせやその他のご相談は、お買い上げの販売先へご連絡ください。

⚠ 警告



分解禁止

自身での本機の改造・分解・修理は絶対にしないでください。火災、感電の原因となります。その結果生じた事故については、一切責任を負いかねます。

愛情点検 ●長年ご使用の還元水・強酸性水連続生成器の点検を！



こんな症状は
ありませんか

- ・電源プラグを差し込んで動作しないときがある。
- ・電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
- ・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- ・その他の異常や故障がある。

▶
ご使用
中止

故障や事故の防止のため、コンセントから電源プラグを抜き、お買い上げの販売先に点検・修理をご依頼ください。

点検・修理に要する費用につきましては、お買い上げの販売先、または下記フリーダイヤルにご相談ください。
フリーダイヤル ☎ (0120-84-4132)